



GL50.

地上
50
センチ
の
あい
だ

2023/12/8 fri 9sat 10sun
at 渋谷パルコ 11:00--21:00

「GL50. 地上 50 センチのあいだ」展 at 渋谷 PARCO

日時：12月8日（金）9日（土）10日（日）

会場：渋谷パルコ・4F エスカレーター前

**ジャンルやスタイルではなく、地上 50 センチの視点で編集
今まで見えなかった新しい一面や魅力を引き出していくプロジェクト**

「GL50.」は、靴下やシューズなど、“地上 50cm のあいだ”にまつわるブランドがフラットに集まり、これからの「ものづくり」の行く末を考えながら、足元から暮らしを見つめ直し、未来を共創するコモンを作っていくことを目的としたプロジェクトです。この度、12月8日（金）～10日（日）の3日間、渋谷パルコ 4F イベントスペースにて、『GL50. 地上 50 センチのあいだ』展を開催いたします。

春に続き、2回目の開催となる本イベントでは、「GL50.」のコンセプトや活動に賛同いただいた 16 ブランドが集結。靴下やシューズなど足元にまつわるアイテム以外にも、地上 50 センチの視点から、ラグ、スツール、照明などのインテリアアイテムから植物まで、衣植住とライフスタイルを彩るプロダクトやアイテムが並びます。

会場構成はプロジェクトメンバーであるアーティスト・ミズタユウジが担当。同じくプロジェクトメンバーであるアートディレクター山野英之（TAKAIYAMA inc.）がデザインを手がけたテキスタイルやロードサインが会場を彩ります。

視点を少し変え、地上 50cm のあいだにフォーカスすることで、各ブランドやアイテム、それぞれのものづくりの新たな魅力を発信できたらと考えております。

競争より共創。これからの「ものづくり」と「日常」を前進させるアイデアを一緒に考え、実践していく。

「GL50.」の視点や活動に、ぜひご注目くださいますようお願い申し上げます。



ROTOTO (ロトト)

奈良県発の靴下ブランド。「一生愛せる消耗品」をモットーに、歴史ある産地の技術を受け継ぐ工場や職人と高品質なものづくりを展開。伝統の上に新しい感性が息づく靴下は、海外でも高い評価を得ています。

<https://www.rototo.jp>



TOUN (トウン)

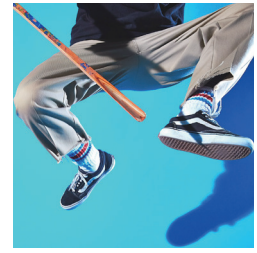
古くから革靴の産地であった、奈良県中部エリアで生まれたスニーカーブランド。時の流れから学び、新しいものを生み出す『New nostalgic』をコンセプトに、歴史×技術×機能といった視点からデザインを行う。つくること、考えること、かたちにすることを大切にブランド。

<https://toun-nara.jp>



CORGI (コーギー)

コーギ・ホージー社は1893年に英国サウス・ウェールズで創業したニットメーカー。ウェールズ地方の炭鉱で働く労働者たちに暖かいロングソックスを穿かせたいという思いからハンドメイドの靴下の製造を開始。チャールズ皇太子も10年間に及びニットウェアとソックスを愛用したロイヤル・ワラント（王室御用達認定証）が認められたハンドメイドソックスブランド。



TAMILAB (タミラボ)

スケートボードの板から作られている今までにない日本の新しい靴べらブランド。デザインと機能性の両立を追求し、どの世代も自宅に置きたくなるような靴べらを作りたいという思いから制作を開始。壁に立て掛けてあるスケートボードのようなクールさを持ち合わせ、玄関を彩ってくれるNEWアイテム。

<https://www.tamilab.net>



FEELMY FOOTSTEPS

(フィールマイフットステップス)
「足音を感じて」というコンセプトとともに、心と身体、人と人、内と外、あらゆるものごとの間で、変容する日々にも足もともから始まるライフデザインブランド。アートやジェンダーレスな価値観をソックスというプロダクトを通じて、軽やかに世の中に広めていきます。

<https://feelmyfootsteps.com>



HEP (ヘップ)

奈良で1952年創業の川東履物商店が立ち上げた新ブランド。さっと履いて気楽に出かけられ、昭和の時代から愛され続けてきたヘップサンダルを、様々な角度からアップデートしていきます。あらゆる場所へ気楽に一步を踏み出せるように。

<https://www.hep-sandal.jp>



KARMAN LINE(カーマンライン)

靴下の産地、奈良の方々と共に製造する靴下ブランド。『糸の人 編む人 縫う人 整える人 包む人』星座のように糸で連なり、温かな靴下が生まれます。私たちからあなたへ、あなたから大切な人へ、贈り伝えたいものを編み続けます。

<http://store.karmanline.jp>



HOISUM (ホイサム)

つかう人への愛、つくる人の情熱、関わる人とのつながりを大切にし、国籍やセクシャリティを問わず老若男女にハートウォーミングな毎日を提供するソックスブランド。

<https://hoisum-mart.com>



maruni (マルニ木工)
1928年に広島で創業した木工家具メーカー。「工芸の工業化」をモットーに、職人の手作業と緻密な機械加工を融合した工芸的な美しさの木工家具を作り続けている。2005年には世界の著名なデザイナー12人と組んだnextmaruniプロジェクトを行い、2008年からは深澤直人デザインによるHIROSHIMAをはじめとするMARUNI COLLECTIONを発表。世界に誇るファニチャーブランドとして注目を集めている。
<https://www.maruni.com>



&Tradition (アンドトラディション)
2010年設立。色あせないクラシックさと新しい感性によって生み出されたモダンデザインを融合させたデンマークのインテリアブランド。1930年代にアルネ・ヤコブセンや、ヴァーナー・パントンなどが発表したマスターピースから、ハイメ・アジョン、スペース・コペンハーゲンなど現在最前線で活躍するクリエイターのデザインアイテムまで、年代を超えたラインアップも特徴の一つ。
<https://andtradition.jp>



GUR (グール)
ポルトガルのデザイナー、Célia Estevesによるプロジェクト。子供の頃から慣れ親しんできたポルトガル伝統のラグを、熟練した職人たちと共に、より新しく新しいものへと進化させました。「RUG」のスペルをひっくり返した「GUR」というブランド名は、古いものを楽しく新しく進化させるコンセプトをそのまま表現しています。長く大切にされてきた伝統に遊び心を加えたGURのラグ。
<https://rugbygur.com>



Do kit yourself (ドゥーキットユアセルフ)
椅子専門の木工所、維鶴木工が手掛ける吉野ヒノキの家具製作キットブランド。厳選された高品質な材料、こだわりの家具と同等の製造工程で、家具キットとは思えない仕上がりを体験することができます。
<https://do-kit-yourself.stores.jp>



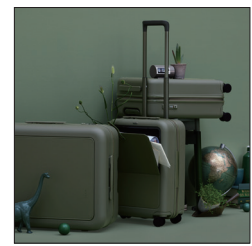
Botanication (ボタニケーション)
botanic”植物”とcommunicationを合わせた造語。植物を通じて、気持ち・意見などを相手に伝える事「植物を育てられる人や環境を育てたい」という思いが込められている。
<https://www.uekiya21.com>



QUIET SPACE TOOL & FURNITURE (クワイットスペース ツール&ファニチャー)
“QUIET SPACE FOR QUIET LIFE”をコンセプトに、2015年から長野の小さなスタジオで、静かにモノ作りをしています。
<https://quietspace.theshop.jp>



Blend Canvas (ブレンドキャンバス)
100年以上帆布を製造してきた機屋、倉敷帆布とデザインスタジオ DRILL DESIGN の共同開発により誕生したファブリック Blend Canvas。帆布の強さを持ちながら、柔らかく、深みのある色あいを持っている。コットンならではの肌触りも魅力のひとつ。
<https://www.kurashikihampu.co.jp>



moln (モルン)
旅がもたらす価値に注目し、2022年に生まれたトラベルブランド「moln」。現代のライフスタイルに最適な機能と感性を備えたスーツケースは、柴田文江がデザインを手がけ、大地の土や炭、石、苔など自然からインスパイアされ、人も物もそこに佇む時に、旅の風景の一部になれるような色彩を用いています。
<https://moln.com>

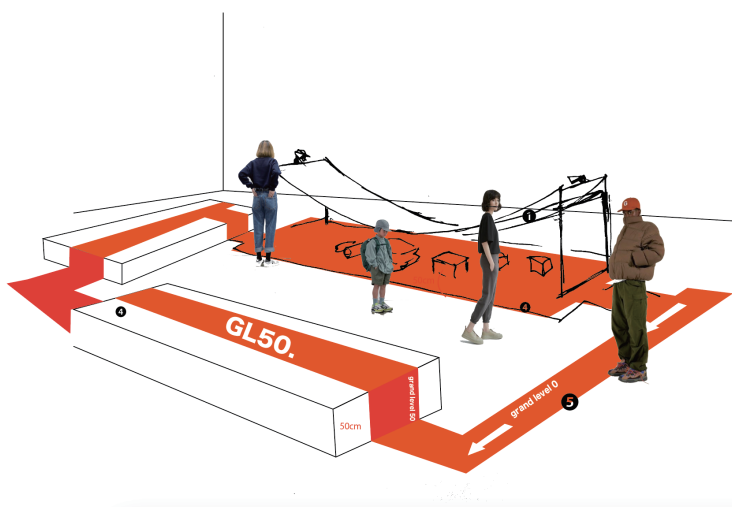
EVENT OUTLINE

- 日程： 2023年12月8日(金)9日(土)10日(日)
- 時間： 11:00～21:00
- 会場： 渋谷パルコ 4F エスカレーター前(東京都渋谷区宇田川町15-1)
<https://shibuya.parco.jp>
- 入場： 無料
- 主催： GL50. 実行委員会
- 会場構成： ミズタユウジ / 山野 英之

SPACE DESIGN

CONCEPT :

展示スペースには、GL50.の象徴的なものになるようなテントのような立体物を設置し、プロダクトを展示。
ground level 0、ground level 50などのロードサインとあわせて、会場を自由に回遊し、来場者の視界を地上50センチの世界へと誘う。通常は意識しない世界、本当はあるあたり前の世界を实际つくり体験してもらうような構成となる。



ABOUT GL50.

“地上50cmのあいだ”にまつわるブランドが業種や利害関係を超えてフラットに集まり、これからの「ものづくり」の行く末を考えながら、足元から暮らしを見つめ直し、未来を共創するコモンを作っていくことを目的としたプロジェクト。7名のプロジェクトメンバーが中心となり、GL50.の視点からエキシビションの企画、編集、運営、ビジュアル制作、会場構成などを通して、プロダクトの新たな魅力を引き出し、新しい価値やビジネスを創造を目指していく。

2022年「GL50.作戦会議」と題し、プロジェクトメンバーが関わるブランドを中心に、それぞれのフィロソフィーやものづくりに対するアプローチを互いに共有しながら、各ブランドが向き合う地域課題や社会課題について語り合うオンライントーク実施。2023年3月、高田馬場にある多目的スペース BaBaBaにて、GL50.のコンセプトに賛同する8ブランドによる展示販売会を開催。

GL50. PROJECT MEMBER

今井 孝則 / MOUNTAIN MORNING

川村 美帆 / dailypress

古賀 光弦 / balance

柴田 隆寛 / 編集事務所 Kichi

柴崎 明日美

ミズタユウジ / アーティスト

山野 英之 / TAKAIYAMA inc. (50音順)

CONTACT

本件に関するご質問、取材に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

【GENERAL CONTACT】

GL50 実行委員会 柴崎明日美
shibaasumi.0307@gmail.com

【PRESS CONTACT】

川村 美帆 (daily press)
090-4063-3081 mihokawamura@dailypress.org